



家庭学習の手引き

vol.2

京都市立
春日丘中学校 春日野小学校 日野小学校

家庭学習の手引き

目次

1	家庭学習について	2
2	学力が身につく家庭学習のための4チェック	4
3	発達上の特性と学習内容	7
4	学習内容一覧表	8
5	家庭学習（自主学習）の取り組み方（学年別）	
	小学1・2年生	10
	小学3・4年生	12
	小学5・6年生	14
	中学1年生	16
	中学2年生	18
	中学3年生	20



家庭学習の手引き

京都市立春日丘中学校・春日野小学校・日野小学校

家庭学習



小学校の学習は、将来子どもたちが社会人として自立するための基礎となる大切な学習です。特に、「読むこと」「書くこと」「計算すること」などは、欠かすことのできない「生きるための力」です。中学校では「表現すること」「思考すること」においてさらに重点的に学習します。これらの力は、将来を見据えた目標設定を行うのに必要な力であり、学習した内容をしっかりと定着させるためには、学校での学習と連携した家庭学習が必要になります。学校で学習したことをより確かに定着させ、自ら学ぶ姿勢を養うために、毎日しっかりと家庭学習に取り組むことが大切です。

確かな学びのために、よりよい家庭学習の習慣化に向け、ご協力をお願いいたします。

家庭学習の取り組み方

1 基本的な生活習慣の確立

早寝早起き朝ごはん、朝の排便など、規則正しい生活が学習を支えます。「太陽のリズムに合った一日の生活」を！

2 家庭学習の習慣化

毎日続けることが大切です。習い事や家庭の都合で予定通りできない時もあるかと思いますが、できるだけ時間を決めて取り組むことが習慣化につながります。

3 家庭学習の環境

テレビを消す、机の上を片付ける、鉛筆を削るなど、落ち着いた学習環境を作って取り組むことが大切です。習慣化するまで、おうちの方が見てあげてください。

4 家庭学習の時間の目安

15分×学年（例：3年生ならば、15分×3＝45分）が目安です。

継続は力なり

何においても言えることですが、学習はまさに「継続は力なり」です。毎日の積み重ねが確かな力となります。小さな成長を大きく褒めることで、さらなる意欲へとつながります。

各学年の家庭学習の姿と家庭での支援

1年生

毎日の宿題を確実にやりきることによって、**家庭学習の習慣付けをする時期**です。ご家庭での声かけや、環境作りなどのサポートが必要です。**少しの成果でもしっかり褒めることが大切です。**

2年生

毎日の宿題を確実にやりきることで、**家庭学習の習慣をより確かなものにする時期**です。この時期もご家庭での声かけによって、意欲をもって取り組めるようになります。**褒めや励ましの声かけが大切です。**

3年生

毎日の宿題に取り組むことによって、学習内容の定着を確かなものにしていきます。また、自分が間違えたところや苦手なところをもう一度やってみるという**自主学習に取り組むよい時期**です。**まだまだ声かけも必要です。**

4年生

毎日の宿題に確実に取り組むことによって、学習内容の定着をより確かなものにしていきます。また、プリントやテストで間違えたところをもう一度やり直したり、自分で問題作りをしたり、**宿題以外の学習にも取り組み始める時期**です。**点検や確認をお願いします。**

5年生

毎日の宿題と、その日の学習内容をもう一度自主学習のノートにまとめるなどの復習に取り組むことによって、学習内容の定着を確実にし、学習をさらに進めていくことができます。間違えたところをもう一度やってみるなど、**確実に復習を習慣化する時期**です。**学習に集中できる環境を整えてください。**

6年生

毎日の宿題や予習・復習を中心に、小学校の単元ごとのテストや中学校の定期テストに向けて、学習内容をもう一度やってみて自分のできなかったところを知り、次に活かすなど、**自分で計画を立てて学習する時期**です。**子どもの自主性を大いに褒めてください。**

中学1・2年生

教科ごとに担当の先生が変わることに加え、小学校の学習内容とは質・量ともに違ったものになります。教科の特性もあるため、毎日一定の宿題が出るとは限りません。**自分自身で勉強方法や内容を工夫して何をするかを考え、実行できるようになる**ことが大切です。**学習に集中できる環境を整えてください。**

①予習で工夫！復習に重点を置こう！…あらかじめ教科書を読むだけでも授業での集中力が上がります。

その日のうちに学習内容のポイントを整理しましょう。

②ノートの有効利用を心がけよう！…自分だけのオリジナルのノートづくりを！

③問題集を上手に使おう！…学習したことを理解できているかを確認するために、問題集を使いましょう。

中学3年生

進路希望先を意識した学習だけでなく、基礎的・基本的な内容を確実に身につける総復習が必要です。

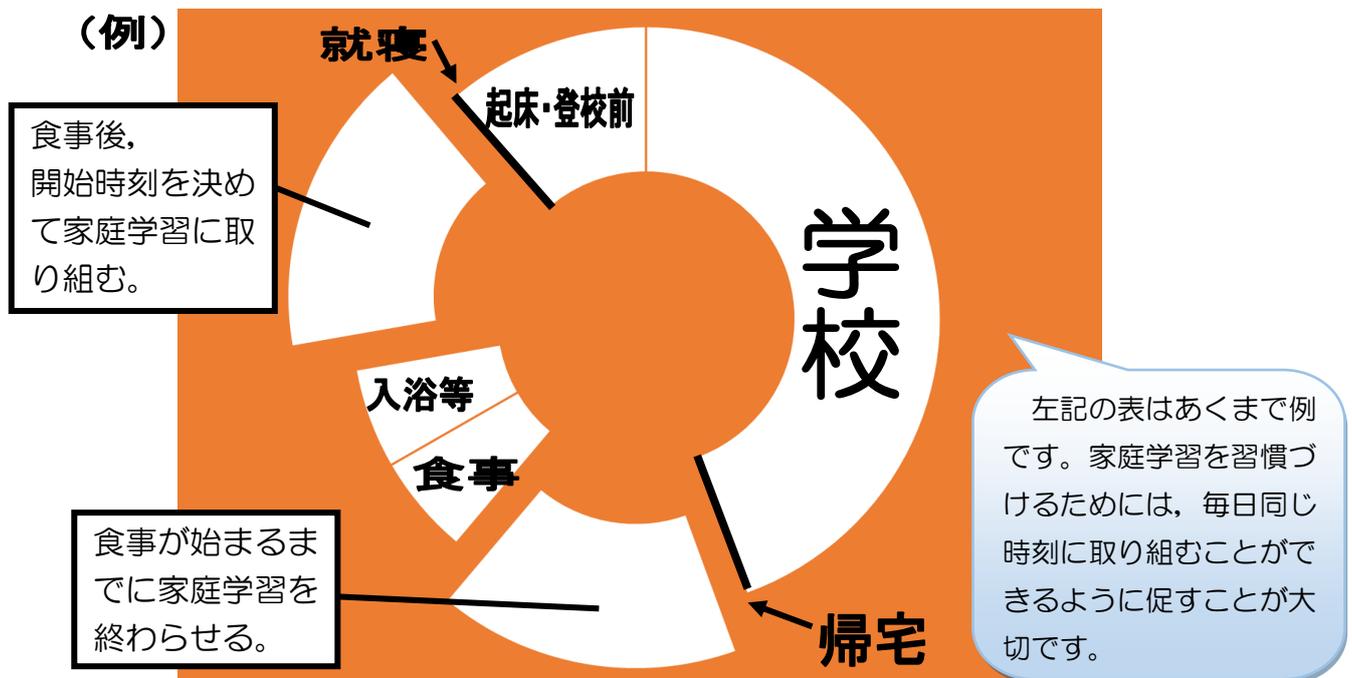
3年生の授業の復習と、1・2年生の内容の復習の両方を進めていくことが大切です。また、定期テストや教科のテストなど、いつ・何があるかをカレンダーや手帳に書き込む習慣をつけましょう。先を見通すことで、計画的に学習を進めやすくなります。

大丈夫ですか？

学力が身につく家庭学習にするための4チェック！

□チェック 1

家庭学習に取り組む時間帯は決まっていますか？



□チェック 2

家庭学習の約束事は決まっていますか？

- 毎日、決まった時間に、決まった場所で学習するようにしましょう。
- テレビや音楽を消して勉強しましょう。
- 1日の家庭学習の時間を決めましょう。(学年×15分以上が目安です)
- 自宅で、宿題以外に学習する内容を考えておきましょう。
(宿題が終わったら上記で決めた時間まで取り組むためのものです。)
- 何かを食べながら学習するのはやめましょう。
- 携帯電話、ゲーム機は違う部屋に置くようにしましょう。
- アドバイスタイム(親子で今日あったことや学習について話す時間を作りましょう。)

□チェック 3 (小学生のみ)

音読, 漢字, 計算ができていますか?

音読



どんなふうに音読をすることが大切なのか

1・2年生では はっきりと文章を読んでいるか、ひとまとまりの語や文として読んでいるか、響きやリズムなどに注意して読んでいるか。

+

3・4年生ではさらに 声の調子の上げ下げ、強弱をつけて読んでいるか、伝えたいところをはっきりさせるために間をとって読んでいるか。

+

5・6年生ではさらに 自分の思いや考えが聞き手に伝わるように音読や朗読をしているか、音読では、これまでに身に付けてきた技能を活かしているか、朗読では、めあてを意識して考えたり、自分が思ったことや考えたことが伝わるように読んだりしているか。

漢字



学習する漢字の数 と その学年で間違えやすい漢字

1年生	80 字	→ 虫・足・学・百・目・年・耳・犬・入・雨・天
2年生	160 字	→ 考・教・風・聞・数・夜・通・春・角・遠・弟
3年生	200 字	→ 館・業・乗・題・着・農・物・遊・様・落・路
4年生	202 字	→ 録・議・機・初・飛・類・積・観・達・候・競
5年生	193 字	→ 際・態・似・像・編・逆・述・迷・複・務・慣
6年生	191 字	→ 裏・展・難・勤・専・補・裁・垂・巻・劇・衆
計 1026 字		

これらの漢字は特に注意!!

計算



その学年で重要となる計算

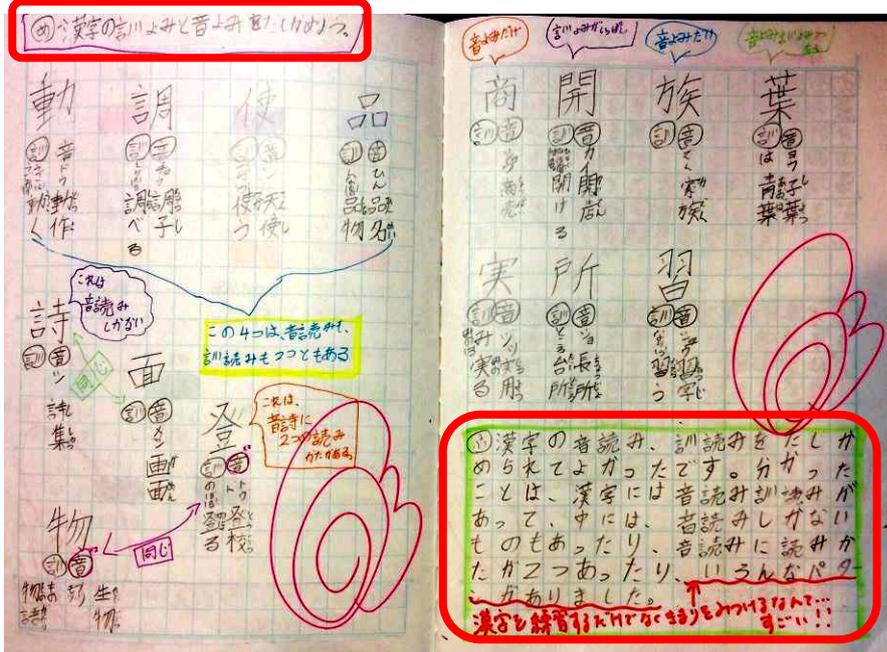
- 1年生 簡単なたし算・ひき算 (例 $8+3$ や $12-9$ など)
- 2年生 九九暗唱・たし算・ひき算の筆算 (例 $101-49$ など)
- 3年生 あまりのあるわり算・かけ算の筆算
(例 $27\div 8$ や 12×29 など)
- 4年生 簡単な小数のたし算・ひき算・かけ算・わり算
(例 $12.5+7$ や 1.2×2 など)
- 5年生 小数のかけ算・わり算・分数のたし算・ひき算
(例 $24.9\div 3.2$ や $1/2+1/9$ など)
- 6年生 分数・小数が混ざったたし算・ひき算・かけ算・わり算
(例 $2.9+7/12$ $1/9\times 2/3$ など)

□チェック 4 (小学生のみ)

家庭学習 (自主学習) が効果的に、効率よく
進められていますか？

(3年生のノートより)

自主学習のめあてを書きましょう



- ・テストに出そうな言葉や漢字を何度も書く。
- ・授業で学習したノートをわかりやすくまとめ直す。
- ・授業で学習したことをさらに発展させて考える。
- ・日常で気になったことを調べる。

学習をふりかえっての感想や次への目標を書きましょう

注意や工夫

- ・色を使ったり、絵や図をかいたりしてまとめます。
- ・何度も練習する場合は、最後までていねいに書くことを心がけましょう。
- ・図鑑や本などを写すだけでなく、そこから考えたことも書くようにしましょう。
- ・マスの使い方を考えて書きましょう。
- ・テストを意識して単元に取り組みましょう。
- ・通し番号、日付など、取り組んだ時間を書き込むと、自分の取組の成果が跡として残ります。

発達上の特性と学習内容

	児童・生徒について	学校	家庭
低学年	<ul style="list-style-type: none"> 年長者の愛情や褒めてもらうことを求める。 集団遊びができるようになり、対人関係能力や秩序感覚を身に付け始める。 善悪の判断基準が作られ始めるとともに、良心が芽生える。 対人関係が保てるようになり他者への思いやりをもつことができる。 自然や生き物に興味をもつ。 身の回りのことが自分ででき始め、基本的な生活習慣が身に付く。 	<ul style="list-style-type: none"> 自分から進んで元気よくあいさつをする。 人の話を最後まで聞く。 単語ではなく文で話せるようにする。 学校や学級のきまりを守る。 自ら進んで宿題をする。 読み聞かせを聞いたり、集中して読書したりする。 	<ul style="list-style-type: none"> 家庭学習の習慣付けをするために、学習に集中できる環境を整えてください。 やる気を育てるために手本を見せたり、一緒にしたり、笑顔で褒めたりしてください。 子どもの自主性を伸ばすために自分でする習慣を身につけさせてください。 子どもの話を十分に聞いてください。
中学年	<ul style="list-style-type: none"> 自発的行動が現れてくる。 知的な興味が活発になり始める。 与えられた役割に責任をもつようになる。 他人を助け、また他人のことを考えて行動することができるようになる。 自己信頼感が生まれ、自分の性格を大切に思う気持ちが芽生えてくる。 自分で計画を立てることができるようになる。 	<ul style="list-style-type: none"> 場に合ったあいさつや言葉遣いを身に付ける。 語彙を増やして自分の思いや考えを相手に伝えるようにする。 自分のできることを増やす。 学校のきまりや地域のマナーを考えて行動できるようにする。 年間100冊読書を目指す。 	<ul style="list-style-type: none"> 家庭学習の習慣確立のための声かけをしたり、見届けたりしてください。 様々な体験や活動に挑戦させ、認めたり褒めたりし、方向を示してください。 あいさつ、お手伝いなど、親子で小さな実践を積み重ねてください。
高学年	<ul style="list-style-type: none"> 推理的思考がよくなるようになる。 難しい問題に積極的に直面できるようになる。 自己信頼感が強まり、自分の性格を大切に思う気持ちが強くなる。 教師や友人に認められようと努める。 知的な興味が活発になり始める。 	<ul style="list-style-type: none"> 丁寧な言葉遣いや正しい敬語を身に付ける。 小学校のリーダーとして学校全体のことを考え、自分の役割や責任を果たす。 自分の課題を意識して、宿題や自主学習をする。 年間5000ページの読書を目指す。 	<ul style="list-style-type: none"> 子どもの自主性を大いに褒めてください。 確実に復習を習慣化する時期です。学習に集中できる環境を整えてください。
中学校	<ul style="list-style-type: none"> 多くのことに見通しをもって、自力で進めていけるようになる。 親や友達と異なる自分独自の内面の世界があることに気づきはじめる。 自意識と客観的事実との違いに悩み、様々な葛藤の中で、自らの生き方を模索し始める。 これからの生き方を考え、自己を見つめ、向上を図るなど、自己の在り方について考えられるようになる。 社会の一員として自立した生活を営む準備ができる。 法やきまりの意義の理解や公德心の自覚が生まれる。 	<ul style="list-style-type: none"> 学習規律が身につくように、学校全体で共通の「学習環境づくり」を継続する。（掲示物やきまりなど） 子どもたちの頑張りや成長を細やかに見届け、その内容を掲示して全体で共有する。 英語検定や漢字検定など、学習の啓発につながる取り組みを継続する。 道徳や特活、総合的な学習の時間と関連させて、将来を見据えた目標を見つけ、達成できるような工夫をする。 	<ul style="list-style-type: none"> 将来を見据えた目標を見つけられるように、将来のことについて話す時間を取ってください。また目標達成のために、サポートをお願いします。 時間を定めてアウトメディアを行い（電子画面から離れる）、学習に集中できる環境を整えてください。 確かな学力の定着と健やかな心身の成長のために「早寝・早起き・朝ごはん」ができるよう、声かけをしてください。

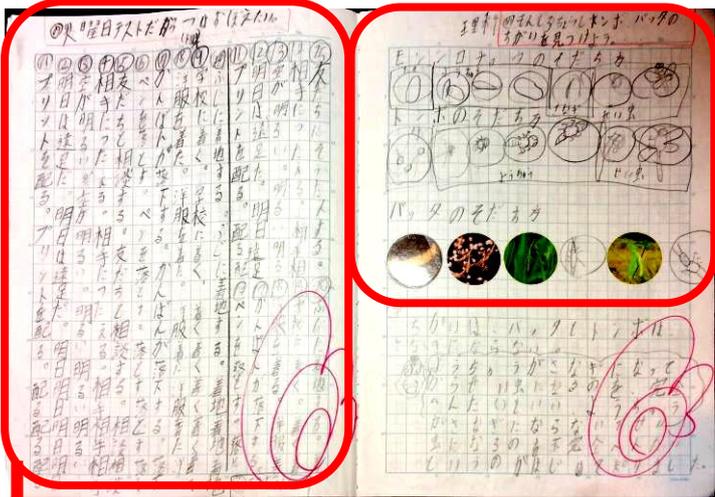
3・4年生

2年間の目標

自主学習を習慣づける時期！
様々な方法や取り組み方に挑戦しよう！

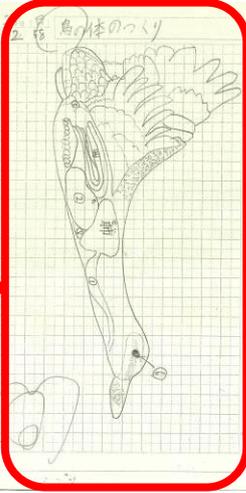
約束

- ☆毎日、決まった時間に、決まった場所で学習する。
- ☆テレビや音楽を消し（電子メディアから離れて）集中して学習する。
- ☆1日の家庭学習の時間を決めて取り組む。（45分～60分以上）
- ☆はじめに「めあて」、終わりに「まとめ」や「ふり返し」を書く。



授業で使った資料をコピーしたり
 絵で表したりしながら
 わかりやすくまとめている

興味をもったことを
 調べるだけでなく、ふり返しを通して
 新たに知ったことをまとめている



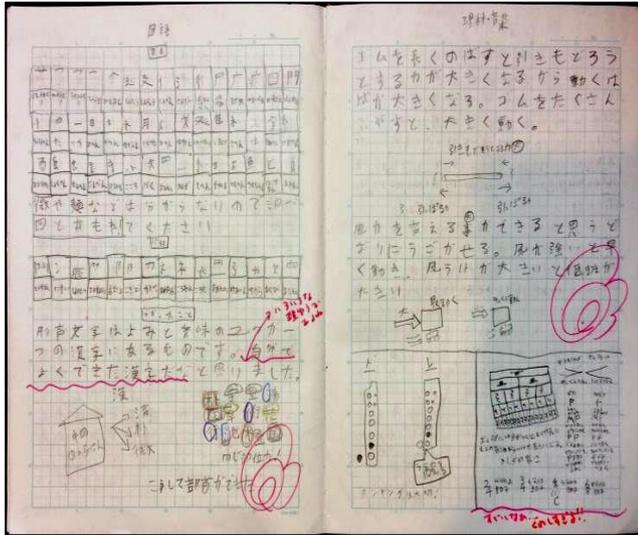
目標・目的に向かって
 何度も練習をしている

絵や図を使って
 分かりやすくするとともに
 自主学習を楽しんで学習している

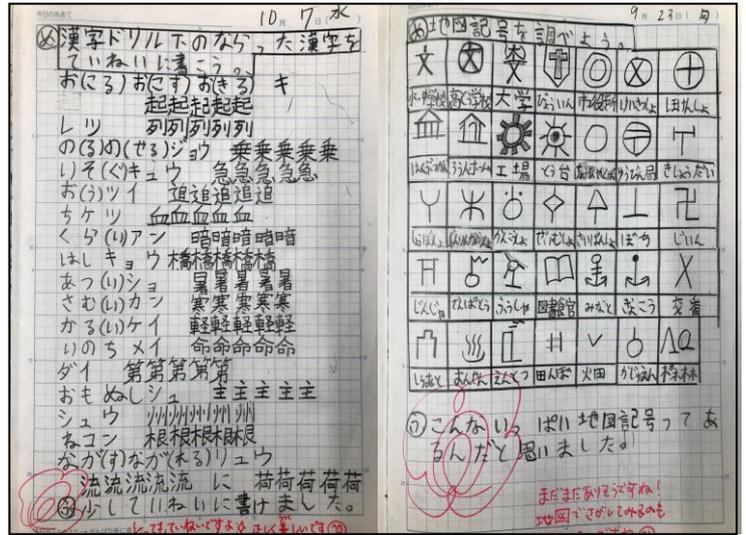
家庭学習の進め方

国語	算数	理科	社会
<ul style="list-style-type: none"> ・調べたことを整理してまとめる。 ・作文や日記を書く。 ・百人一首や俳句を視写しながら暗唱をする。 ・新出漢字を使った文章を書く。 ・慣用句の意味を調べ、使い方を考える。 ・読書の感想文を書く。 ・四字熟語やことわざの意味を調べる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・文章問題に取り組み、絵や図を使って説明する。 ・苦手な単元をドリルや教科書を使って復習する。 ・学校で勉強するところを読んでまとめたり、問題を解いたりする。 ・授業で間違った問題や分からなかった問題をやり直す。 ・図形をかいて、その性質や特徴をまとめる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業で学習したことを絵や図でノートにまとめる。 ・理科の教科書に出ている「大事な言葉」を使ってノートにまとめる。 ・授業や生活で、新たに疑問に思ったことを調べる。 ・理科に関して、興味のあること・ものについて調べ、まとめる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・都道府県を書いて、特徴をまとめる。 ・調べたことをノートにまとめる。 ・学習したことを新聞にまとめる。 ・学校で勉強するところを読んでまとめたり、問題を解いたりする。 ・これまで学習したことの復習をする。 ・まちがった問題や分からなかった問題をやり直す。

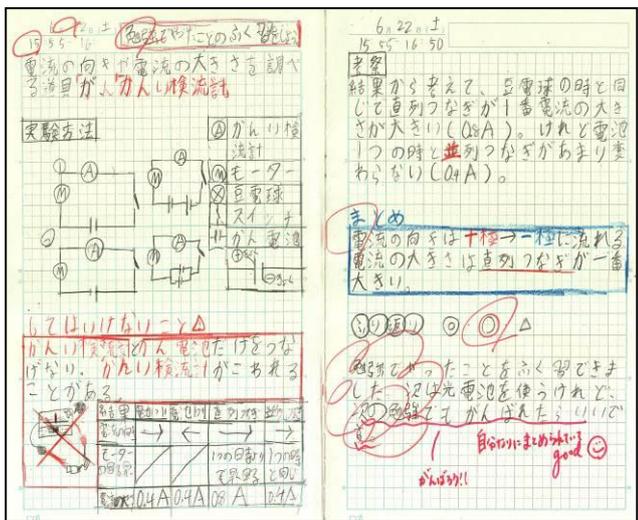
様々な教科に取り組む



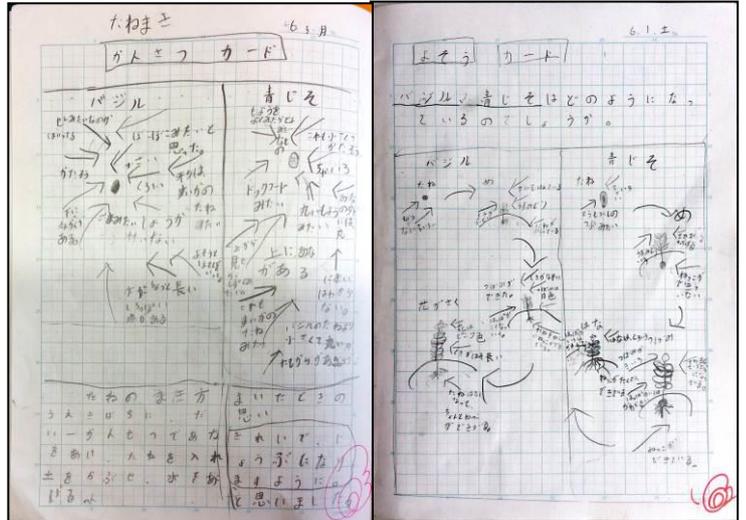
授業で学習した記号を書く



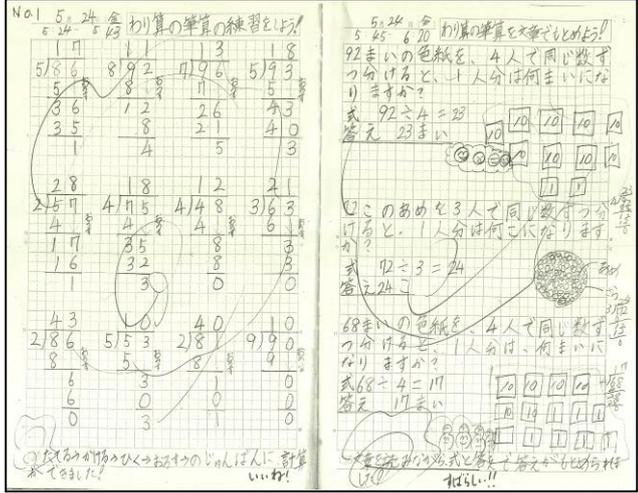
授業で学習したことを図を使ってもう一度ノートにまとめる



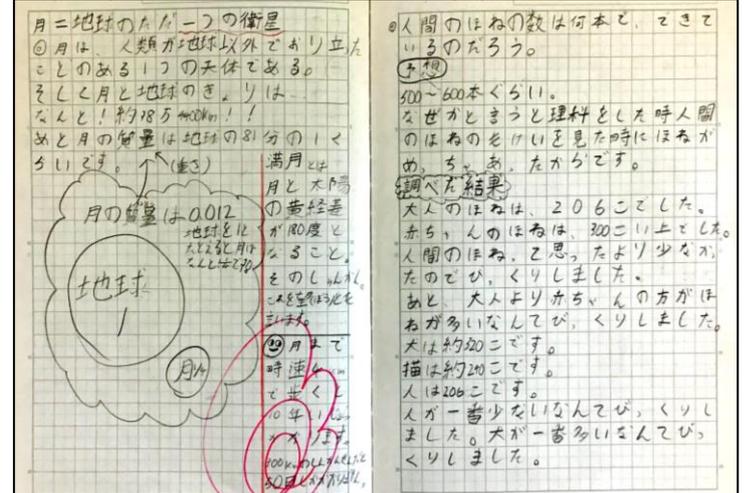
授業で学習した方法を使って身のまわりのものを見つめなおす



計算練習だけでなく考えたこともまとめる



自分が興味をもったことを調べる



5・6年生

2年間の目標

自主学習を活用する！テストに向けて、自分の興味・関心に応じて学習できるようにしよう！

約束

- ☆毎日、決まった時間に、決まった場所で学習する。
- ☆テレビや音楽を消し（電子メディアから離れて）集中して学習する。
- ☆1日の家庭学習の時間を決めて取り組む。（学年×15分以上）
- ☆宿題が終わったら、上記で決めた時間まで自分で決めた学習に取り組む。

授業で浮かんだ疑問を自分で調べて解決しようとしている

近代国家への歩み

科学者	業績
北里柴三郎	破傷風の血清療法 アスト菌の発見
志賀源一	赤痢菌の発見
野口英世	黄熱病の研究

表を使って覚えなければならないことを整理している

知識だけでなくそこから考えたことを付け加えている

テストを活用して目的をもって自主学習に取り組んでいる

練習問題をするだけでなく「なぜそうなるのか」を図を使って考え、まとめている

家庭学習の進め方

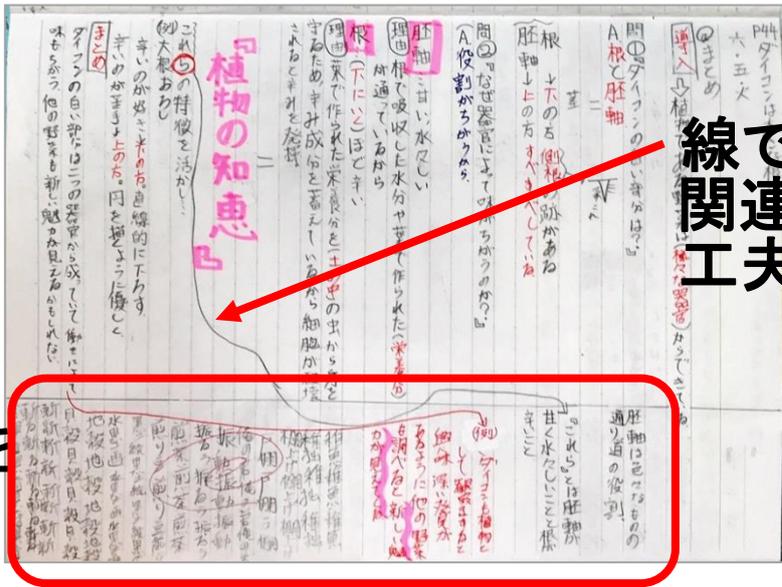
国語	算数	理科	社会
<ul style="list-style-type: none"> ・ニュースや新聞を見て内容を文章にまとめる。 ・作文や日記を書く。 ・新出漢字を使った文章を作る。 ・読書の感想を書く。 ・百人一首や詩を暗唱する。 ・四字熟語やことわざの意味を調べる。 ・物語・説明文の作者・筆者について調べる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・次の時間に学校で学習するところを読んだり、問題を解いたりする。 ・授業で間違った問題や分からなかった問題をやり直して確かなものにする。 ・ノートや教科書を見て書き写す。 ・苦手な単元の教科書やドリルの問題をやる。 ・解き方や考え方を言葉や図を使ってまとめる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業で学習したことを絵や図でノートにまとめる。 ・教科書に出ている理科的な言葉を使ってノートにまとめる。 ・授業や生活で新たに疑問に思ったことを調べる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・次の時間に学校で学習するところを読んだり、問題を解いたりする。 ・歴史上の人物・学習した土地について調べてまとめる。（新聞やポスターなど） ・年表を書く。 ・白地図に学習したことをまとめる。

中学1年生

1年間の目標 教科別の学習のスタート！教科ごとに出される宿題を必ずやることと、ノートづくりを習慣にしよう！

約束

- ☆毎日、決まった時間に、決まった場所で学習する。
- ☆テレビや音楽を消して（電子メディアから離れて）学習する。
- ☆1日の家庭学習の時間を決めて取り組む。（2時間程度）



線で結んで
関連づける
工夫をしている

板書以外に
気づいたことを
書きとめて
整理している



家庭学習の進め方

国語	社会	数学	理科	英語
<ul style="list-style-type: none"> • 新出漢字、重要語句などを予め調べておく。 • 便覧などを使って、学習内容に関連した項目を調べする。 • ノートを取る時に、気付いたことをメモ欄に記入しておく。 • 単元に関係する本を読んでみる。 	<ul style="list-style-type: none"> • 教科書をしっかりと読み、ノートにまとめてみる。 • 新しく学習する用語の意味を理解し、説明できるようにする。 • 地図帳や資料集を活用しながら、問題に取り組んでみる。 • 新聞やニュースなどで、世界や社会のことに関心を持つ。 	<ul style="list-style-type: none"> • 次に学習するところ（教科書）にある重要用語や計算に線を引き、キーワードをノートに書きだして学習の全体像をとらえる。 • 問題集の問題を解く。（習った問題を復習する） • 基礎的な計算問題は何度も解いて、定着させる。 	<p>【予習】</p> <ul style="list-style-type: none"> • 教科書の音読 • 観察実験の方法 • 観察実験の予想 • 疑問を書く。 <p>【復習】</p> <ul style="list-style-type: none"> • 観察実験の考察とまとめ • 疑問や日常生活の事象との結びつきを考える。 • 自分の興味関心のある事柄を調べる。 	<ul style="list-style-type: none"> • 次に学習するところ（教科書）にある新出単語をノートに写して、意味を調べる。 • 学習した英文を声に出して音読練習する。 • 学習した内容を副教材の問題を解いて確認する。 • 学習した英単語を声に出して読みながら、ノートに書いて覚える。 • 学習した内容の背景や関連する情報を調べ、ノートに書く。

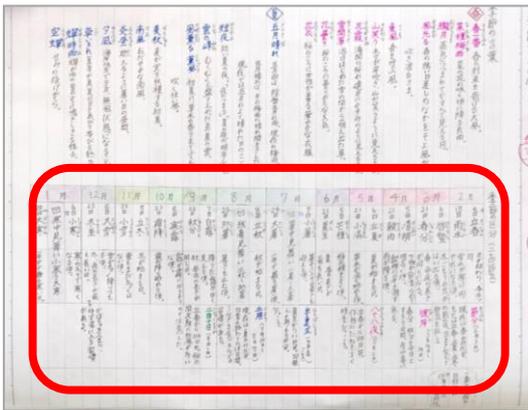
中学2年生

1年間の目標

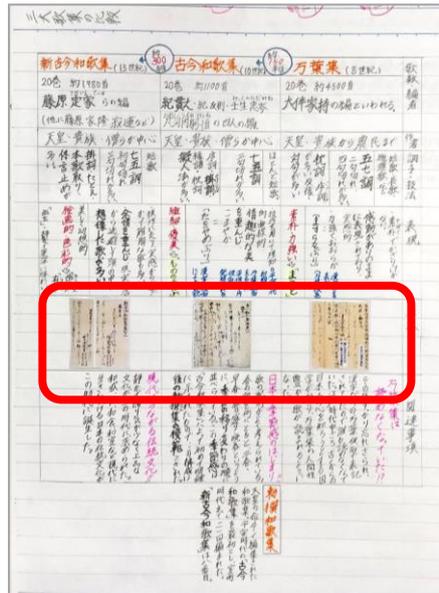
得意教科を見つけよう。学校での学習内容はノート
の左ページ、自分でまとめたものは右ページに書くな
ど、“自分だけ”のノートづくりを！

約束

- ☆毎日、決まった時間に、決まった場所で学習する。
- ☆テレビや音楽を消して（電子メディアから離れて）学習する。
- ☆1日の家庭学習の時間を決めて取り組む。（2～3時間程度）



学習内容を表に
まとめている



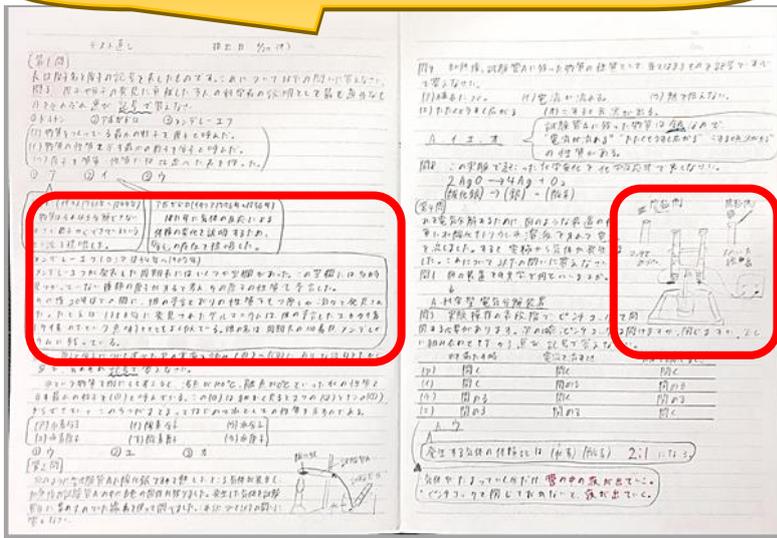
資料をコピー、
ノートに貼り
付けて、印象
づける工夫を
している



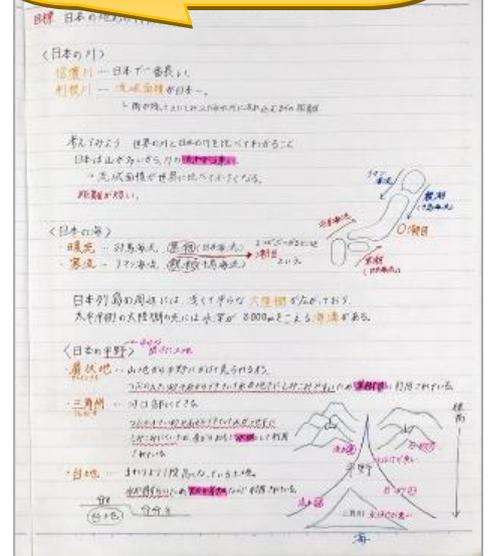
家庭学習の進め方

国語	社会	数学	理科	英語
<ul style="list-style-type: none"> ・次に学習するところ（教科書）にある新出漢字・語句をノートに写して、意味を調べる。 ・学習した単元を音読する。 ・学習したノートを見直しメモ欄にまとめなおす。 ・学習した漢字をその都度復習し覚える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・次に学習するところ（教科書）にある重要用語に線を引き、キーワードをノートに書きだして学習の全体像をとらえる。 ・地図帳や資料集を活用しながら、問題に取り組んでみる。 ・新聞やニュースなどで、世界や社会のことに興味を持つ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・次に学習するところ（教科書）にある重要用語や計算に線を引き、キーワードをノートに書きだして学習の全体像をとらえる。 ・授業で解いた教科書の問題をノートに解きなおし、まとめる。 ・問題集の問題を解く。（習った問題を復習する） 	<ul style="list-style-type: none"> ・次に学習するところ（教科書）を読み、重要語句（太字）にマーカーを引き、意味を調べノートにまとめる。 ・授業後、授業のノートのまとめが教科書ではどう書かれているかを調べながら、問題を解く。 	<ul style="list-style-type: none"> ・次に学習するところ（教科書）にある新出単語をノートに写して、意味を調べる。 ・学習した英文を声に出して音読練習する。 ・学習した内容を副教材の問題を解いて確認する。 ・学習した英単語を声に出して読みながら、ノートに書いて覚える。 ・学習した内容の背景や関連する情報を調べ、ノートに書く。

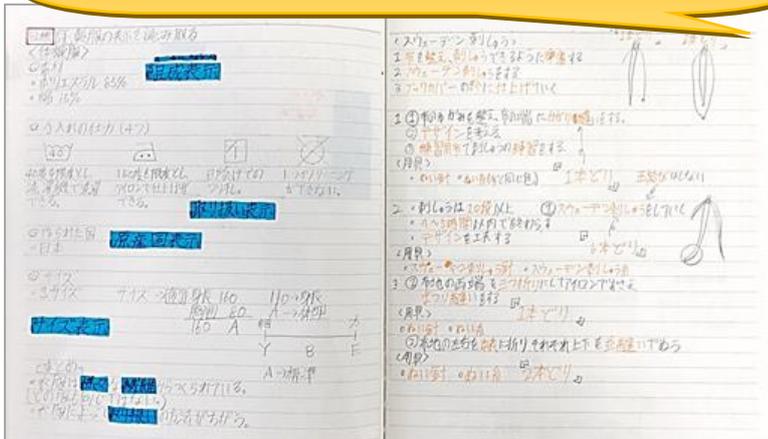
【理科ノート】テスト直しのページです。間違えたところを直すだけではなく、新たに気づいたことについて記入しています。また実験器具などのイラストを入れて、理解を深めています。



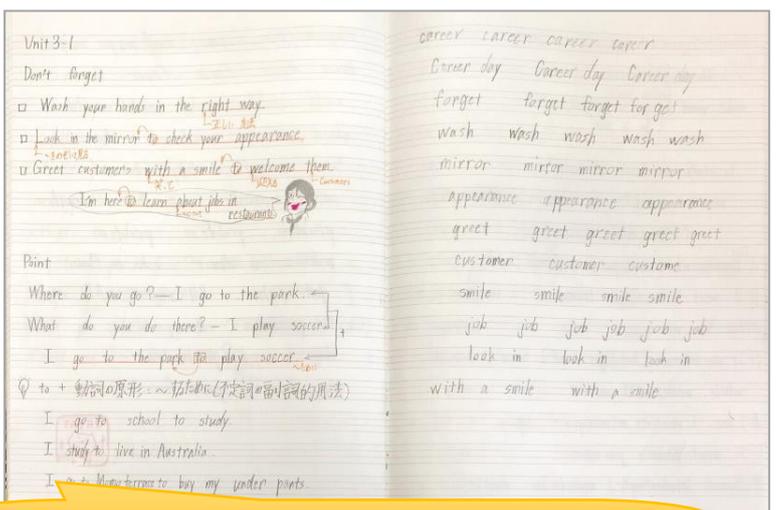
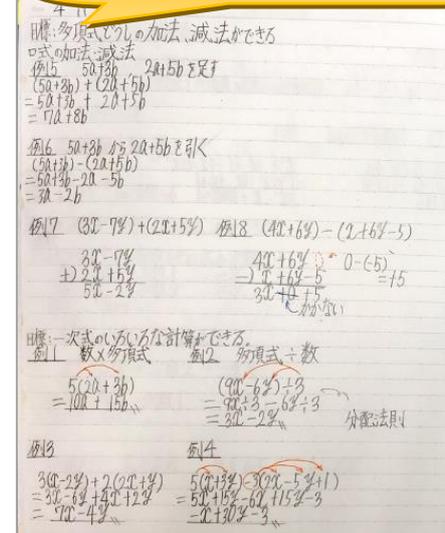
【社会ノート】見やすいように、色ペンを使っています。学習した日付を入れるのもいいですね。



【家庭ノート】どちらも授業用のノートではなく、自主勉ノートです。実技教科で自主学習ノートを準備して活用している人は本当に珍しいです！学習内容を整理してノートづくりを進めることが、確実に学びに向かう力となっています。素晴らしいですね。



【数学ノート】まずは、ていねいにノートづくりを行うこと、後で見返して確認ができること、これが大切です。



【英語ノート】英語の教科書に多くの登場人物が出てくるため、イラストを交えてノートづくりを進める人が多いです。ノートは、みなさんの思考の軌跡です。自由に工夫してください。

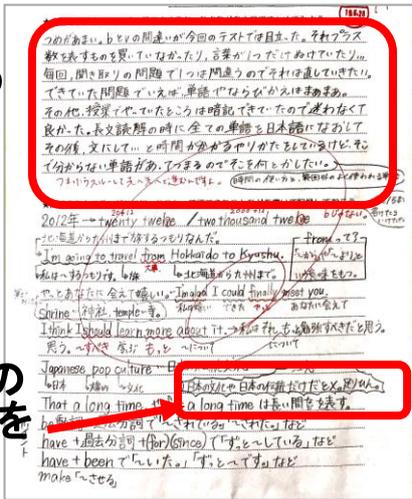
中学3年生

1年間の目標 得意教科の力を伸ばし、苦手な教科はわかるところまでさかのぼってやってみよう。将来を見すえた目標を設定し、それに向かって計画的に学習を進めよう！

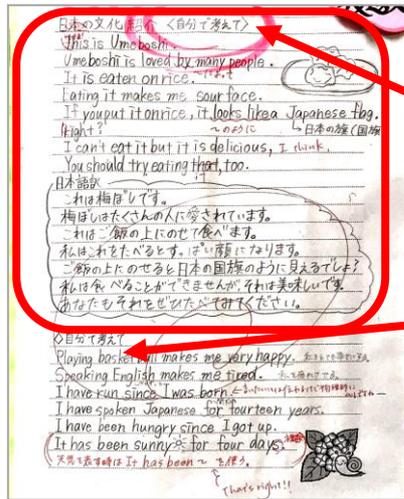
約束

- ☆毎日、決まった時間に、決まった場所で学習する。
- ☆テレビや音楽を消して（電子メディアから離れて）学習する。
- ☆1日の家庭学習の時間を決めて取り組む。（2～3時間程度）

次につながるようなテストの振り返りができている



同じミスをしないように、自分なりの方法でテスト直しを行っている



「自分で考えて」というページを設定し、学びが深まる工夫をしている



家庭学習の進め方

国語	社会	数学	理科	英語
<ul style="list-style-type: none"> 教科書の文章を繰り返し読み、内容を理解できるようにしておく。 言葉の意味を調べ、語彙を増やすなど、自主的な学習を日々行うようにする。 朝読書の時間などを有効に活用し、日頃から文章に慣れ親しむ。 小説や物語、新聞などで新しい知識を得て、いろいろな感じ方、ものの見方、考え方を深く知るように心がける。 	<ul style="list-style-type: none"> 次の学習するところ（教科書）にある重要語句（太字）をノートに写してその意味や内容を調べる。 今日学習した内容をノートにまとめる。（文章だけでなく、図や表なども使いまとめるとなおいい） 新聞等で今の政治・経済の動きを確認する。疑問があれば調べる。 	<ul style="list-style-type: none"> 次に学習するところ（教科書）にある重要用語に線を引き、語句の意味をおさえる。 昨年度までの内容と新しく習う単元がどうリンクするかを考え、既習事項の内容について復習する。 学習した内容について、ワーク等の副教材を使い、毎日練習をする。 	<ul style="list-style-type: none"> 興味を持ったことについて自分で調べてみる。 教科書のまとめのページ（単元の最後）にある重要語句の意味を調べる。 実験や観察の結果より、なぜその現象が起こるか、どのような仕組みになっているかなどを考える（考察）。 語句や結果などを問題集などで定着させる。 	<ul style="list-style-type: none"> 次に学習するところ（教科書）にある新出単語をノートに移して、意味を調べる。 学習した英文を声に出して音読練習する。 学習した内容を副教材の問題を解いて確認する。 学習した英単語を声に出して読みながら、ノートに書いて覚える。 学習した内容の背景や関連する情報を調べ、ノートに書く。

ノートづくりの例

Unit 6 Part 4
In a cafeteria, three classmates are talking about scary things.

Ann: I'm scared of snakes.
Eric: Well, I'm scared of tests.
Ann: Ha-ha. How about you, Mark?
Mark: I'm scared of ... donuts. I don't even want to see them.
Ann: Really? / 本当?
Eric: That's interesting. (Eric buys some donuts.) Here are your donuts, Mark.
Mark: Oh, no! (Mark starts eating the donuts.)
Eric: Hey, you said you're scared of donuts.
Mark: Yes, seeing donuts is really scary. So I'm eating them. Oh, I forget to tell you. I'm scared of milk too.

○力の伝わり
2つの物体に2つ以上の力が同時に作用すると、力の合成。面に作用する物体には必ず垂直方向の作用力がある。
2つの力と同じ方向に作用する(力の合成)
1つの力と同じ方向に作用する2つの力(力の合成)
力の分解

①2つの力の合成
2つの力(合力)の合成
2つの力の合成(合力)
2つの力の合成(合力)

②力の分解
力の分解(合力)
力の分解(合力)

○物体の運動(1)
運動=物体が移動した距離÷移動にかかった時間
物体が移動した距離=速さ×移動にかかった時間
移動にかかった時間=移動した距離÷速さ
一定の速さで進むとき、速さは一定で、平均の速さは移動した距離÷移動にかかった時間
速さ×時間=移動した距離
速さ×時間=移動した距離
速さ×時間=移動した距離

○物体の運動(2)
静止した物体が一定の速さで動く。自由落下運動
速さから速さ(速度的)に速くなる。等速直線運動
1つの力が作用する物体は必ず反対方向に等しい大きさの力を受ける。物体の向きと速さの向きは必ず一致する。(力の向き)

①傾斜を下る
速さの向きに一定の力が作用する。自由落下運動
速さは一定で速くなる。等速直線運動
1つの力が作用する物体は必ず反対方向に等しい大きさの力を受ける。(力の向き)

②落下する
自由落下運動
速さは一定で速くなる。等速直線運動
1つの力が作用する物体は必ず反対方向に等しい大きさの力を受ける。(力の向き)

③方向がたがわない
速さは一定で速くなる。等速直線運動
1つの力が作用する物体は必ず反対方向に等しい大きさの力を受ける。(力の向き)

④力と運動の関係
力の向きと運動の向きは必ず一致する。物体の向きは速さの向きと一致する。

⑤力はついで
(1)力が作用する→速さが速くなる
(2)速さが速くなる→前に進む

【英語ノート】イラストなど、楽しみながらノート作成しています。見直す時も楽しそうですね。

【理科ノート】テストに向けてのまとめです。色を使い分けていて、わかりやすいです。

① 目的
② 内容
③ 方法
④ 結果

【家庭ノート(プリント)】()などの空欄に適切な語を記入するだけでなく、先生が話した大事なポイントがたくさん記入されています。これだけの情報があると、後で授業がよみがえってきますね。

① 目的
② 内容
③ 方法
④ 結果

【国語ノート】無駄なスペースが全くないほど、ノートを有効に使っています。上段には授業の板書を、下段にはメモ欄を作り、何一つ聞き漏らさないように意識しています。

【社会ノート】必ず一番上に「ねらい」が書かれています。授業の内容を、自分なりに絵を用いてまとめています。自分だけの、世界に一つのノートですね。



許可なく無断転用・複写を禁じます。個人情報保護の観点にご留意ください。

橋本印刷

〒600-8814 京都市下京区中堂寺庄ノ内町 28-46

<TEL>075-311-7803 <FAX>075-321-4873



家庭学習の手引き

発行日 令和3年2月

発行者 京都市立春日丘中学校
京都市立春日野小学校
京都市立日野小学校